



発行所

公益社団法人 全国珠算教育連盟  
道央支部

〒064-0802

札幌市中央区南2条西25丁目2-19

TEL 011-644-1635

FAX 011-676-8668

syuzan04@rondo.ocn.ne.jp

<http://web-g.jp/douou88/>

発行者：支部長 斎藤 徹

編集者：広報部長 村岡 秀仁

## 第38回 北海道選手権大会

### 珠算選手権者

得点1, 970点 1分33秒



工藤 由季夫 選手

### 小学生珠算選手権者

得点1, 890点



田中 玲選手

平成28年1月10日 旭川市に於いて第38回北海道珠算選手権大会が開催されました。今大会より全日本通信珠算競技大会と同じ新問題で施行され、また、小学生珠算選手権者が創設される新しい幕開けとなりました。申年は波乱が起こると言われますが、今大会も選手権者が激しく入れ替わる展開となり息をのむ緊張感に包まれた大会でした。

選手権者は22年振り5回目の受賞となる工藤由季夫選手が華麗な弾きを披露して珠算選手権者に。初の小学生選手権者には2年連続優勝の田中玲選手に輝きました。

読上暗算競技では中学生の部から久保新選手が5～16桁で優勝するというハイレベルな記録を作り上げました。フラッシュ暗算・読上算選手権者は浅野貴広選手が2冠という安定した成績を出してくれました。さすが全日本の覇者です！

選手権者を全て道央で占めるという選手層の厚さが現れた大会結果となりました。

これも日頃競技大会にご尽力を頂いている指導者の皆様と選手の努力の結果かと思えます。

心よりお礼申し上げます。

# 北海道珠算選手権レポート

今年度の選手権者のインタビューです。

|     | 珠算選手権者  | 読上暗算選手権者  | 読上算選手権者                                  | フラッシュ暗算選手権者   | 小学生珠算選手権者   |
|-----|---|---|--|---|---|
| 選手名 | 工藤由季夫   | 久保 新  | 浅野貴広                                     | 浅野貴広  | 田中 玲  |
| 所属  | 市立美唄病院  | 札幌市立月寒中学校   | 小樽商科大学                                   | 小樽商科大学  | 札幌市立 小学校  |
| 1   | 3年前に珠算界に復帰した時は、まさかこのような日を迎えられるとは全く思っていませんでした。ただ、ただ、うれしいです。  | この大会は16桁の問題で正解して優勝したいなと思っていたので、とても嬉しかったです。  | 2連覇できてうれしいです。来年も優勝目指して頑張ります。             | 日本一は昨年とりましたが、北海道一は初だったのでとても嬉しいです。また、スタートの1.7秒で正解できたのも良かったですね。 | 優勝出来たことは嬉しく思います。しかし、練習通りの点数が取れず、乗算が特に低かったので、1900点以上取りたかったなと思いました。 |
| 2   | 北海道の珠算界には、他県と比べ「息の長い」選手が多く、独特な活気があると思います。優勝を目指すのも大事ですが、そんな楽しい北海道珠算界の「盛り上げ役」の一人になり、何かしら役に立てればいいなと思います。 | たくさんの素晴らしい選手の方々と一緒に競技をすることで向上心も生まれるので、大会に積極的に参加した方が自分自身のレベルアップにつながると 생각합니다。         | 色々な選手、先生達と交流できることです。                     |   | どれだけ、本番に自分の本領を発揮出来るか試す場。  |
| 3   | 今回は本当に運が良かっただけです。実力で勝ち取ったものとは思っていません。   | 僕が生まれるずっと前から圧倒的な強さで優勝続けている奈良選手に憧れて、僕もいつか大きい桁で正解できるようになりたいと思って、小学生の頃からずっと努力してきたからです。 | 日々の練習                                    | 1日5分～10分程度の練習を続けたこと。  | 点数が悪い時でも、怒られた時でも、あきらめずに練習を続けたこと。                                  |
| 4   | 「練習あるのみ」なのでしょう。忙しくて時間が取れない時も、ほんの少しでもいいので、毎日練習する習慣が大切なのだと思います。   | 自分が今出来る最も大きい桁を主に練習しています。桁幅を広げることよりも、正答率を上げると言うことに重点を置いています。                         | 聞き取りやすい読み手の速い問題で、その問題を丸々覚えてしまうくらい弾き込むこと。 | 見取算を全力スピードで字とかを一切気にしないでやること。                                  | 週に4、5日、1日2時間～2時間半練習し、常に目標を持ち、一回一回の練習にむだのないように意識する。                |
| 5   | 私は暗算が得意でない「特殊な」選手です。選手のみなさんに、「特別な人とか優勝できない訳じゃない」ことを感じて頂けたらうれしい。これからもそろばんを楽しんで長く続けてほしいです。              | 継続は力なりだと思います。   | 1日少しでも時間を見つけて、そろばんの練習を続けてみて下さい。          |   | 出来るだけ、長く続け、一緒に頑張りましょう。  |

注) 1→優勝の感想      2→大会に参加する意義      3→優勝できた勝因  
4→上達方法      5→そろばんを習っているみなさんに一言



## ◆入賞者（道央支部関係分）◆

## 総合競技

## ＜高校生以上の部＞

|     |       |        |
|-----|-------|--------|
| 優勝  | 工藤由季夫 | 1,970点 |
| 2位  | 中村卓磨  | 1,970点 |
| 3位  | 浅野貴広  | 1,950点 |
| 4位  | 奈良晴洋  | 1,940点 |
| 5位  | 若松尚弘  | 1,910点 |
| 6位  | 酒井聡史  | 1,860点 |
| 7位  | 眞田美歩  | 1,850点 |
| 9位  | 若松彩   | 1,810点 |
| 10位 | 伊藤隆広  | 1,730点 |
| 13位 | 関口佑介  | 1,640点 |
| 14位 | 小澤友稀  | 1,630点 |
| 15位 | 横井稔之  | 1,600点 |
| 16位 | 高橋百年美 | 1,580点 |
| 17位 | 本庄功弥  | 1,570点 |

## ＜中学生の部＞

|     |       |        |
|-----|-------|--------|
| 優勝  | 森 咲月  | 1,960点 |
| 2位  | 久保 新  | 1,770点 |
| 3位  | 田中 雄  | 1,630点 |
| 4位  | 友兼 昂  | 1,590点 |
| 9位  | 笹森 愛菜 | 1,490点 |
| 12位 | 竹内 愛実 | 1,330点 |
| 13位 | 黒澤 愛子 | 1,320点 |
| 13位 | 友兼 蛍  | 1,320点 |
| 13位 | 岩本 凌馬 | 1,320点 |
| 19位 | 武村 拓実 | 1,220点 |

## ＜小学生以下の部＞

|     |       |        |
|-----|-------|--------|
| 優勝  | 田中 玲  | 1,890点 |
| 4位  | 山本 祐太 | 1,840点 |
| 4位  | 計良 彩水 | 1,840点 |
| 9位  | 保浦 聖  | 1,780点 |
| 12位 | 山田 稔揮 | 1,690点 |
| 17位 | 佐藤 快俐 | 1,620点 |
| 19位 | 大平 蒼  | 1,560点 |
| 19位 | 櫻庭 詩悠 | 1,560点 |
| 22位 | 三好 晏加 | 1,540点 |
| 26位 | 須古 涼  | 1,510点 |



## 読上暗算競技

## 読上暗算選手権者

5桁～16桁 43.0秒



久保 新選手

## ＜高校生以上の部＞

|     |        |
|-----|--------|
| 優勝  | 奈良 晴洋  |
| 2位  | 浅野 貴広  |
| 3位  | 若松 尚弘  |
| 4位  | 中村 卓磨  |
| 7位  | 眞田 美歩  |
| 9位  | 横井 稔之  |
| 10位 | 若松 彩   |
| 10位 | 伊藤 隆広  |
| 10位 | 高橋 百年美 |

## ＜中学生以上の部＞

|    |       |
|----|-------|
| 優勝 | 久保 新  |
| 2位 | 友兼 昂  |
| 4位 | 森 咲月  |
| 5位 | 田中 雄  |
| 7位 | 黒澤 愛子 |
| 7位 | 岩本 凌馬 |



## ＜小学生以下の部＞

|     |       |
|-----|-------|
| 2位  | 計良 彩水 |
| 3位  | 山本 祐太 |
| 4位  | 田中 玲  |
| 7位  | 保浦 聖  |
| 7位  | 須古 涼  |
| 14位 | 三好 晏加 |
| 14位 | 大平 蒼  |
| 14位 | 櫻庭 詩悠 |
| 17位 | 佐藤 快俐 |

## 読上算競技

## 読上算選手権者

7桁～16桁 32.0秒



浅野 貴広選手

## ＜高校生以上の部＞

|    |        |
|----|--------|
| 優勝 | 浅野 貴広  |
| 2位 | 若松 彩   |
| 4位 | 横井 稔之  |
| 5位 | 酒井 聡史  |
| 5位 | 高橋 百年美 |
| 5位 | 工藤 由季夫 |

## ＜中学生以上の部＞

|    |       |
|----|-------|
| 優勝 | 森 咲月  |
| 2位 | 田中 雄  |
| 2位 | 友兼 昂  |
| 4位 | 久保 新  |
| 4位 | 黒澤 愛子 |
| 4位 | 友兼 蛍  |



## ＜小学生以下の部＞

|     |       |
|-----|-------|
| 優勝  | 計良 彩水 |
| 8位  | 山本 祐太 |
| 8位  | 保浦 聖  |
| 12位 | 田中 玲  |
| 12位 | 山田 稔揮 |
| 12位 | 須古 涼  |
| 19位 | 櫻庭 詩悠 |

## フラッシュ暗算競技

### フラッシュ暗算選手権者

3桁～15口 1.7秒



浅野 貴広選手

### <高校生以上の部>

優勝 浅野 貴広  
2位 眞田 美歩  
4位 若松 尚弘  
4位 中村 卓磨  
4位 若松 彩  
9位 酒井 聡史  
9位 横井 稔之  
9位 小澤 友稀  
9位 工藤由季夫

### <中学生以上の部>

2位 森 咲月  
4位 久保 新  
4位 田中 雄  
7位 友兼 昂  
7位 岩本 凌馬



### <小学生以下の部>

5位 田中 玲  
6位 保浦 聖  
10位 山本 祐太  
10位 計良 彩水  
10位 佐藤 快俐  
10位 山田 稔揮  
10位 大平 蒼

2011・3・11

「忘れない」

まだまだです。



平成23年3月11日(金)午後2時46分 東日本大震災・津波発生

平成23年3月12日(土)午後2時36分 福島第一原発1号機水蒸気爆発

大震災から早いもので5年の月日が経ちましたが、復興にはまだまだ時間がかかります。  
自分の出来ることをみんなで協力しましょう。

ここで問題・……この5年間に起きた重大ニュース各年2件ずつ出題しますので、  
回答欄に西暦(2011→11)を記入して下さい。

全問正解でも景品は出ませんので、あしからず。(答えは最後のページに記載してあります)

|   | 問題                       | 回答 |    | 問題                      | 回答 |
|---|--------------------------|----|----|-------------------------|----|
| 1 | 宮城県沖のマグニチュード9.0の巨大地震     |    | 6  | ノーベル物理学・医学賞に山中伸弥教授      |    |
| 2 | 2020年の夏季五輪・パラリンピック開催地 東京 |    | 7  | 「安全保障関連法」が成立            |    |
| 3 | 「マイナンバー法」が施行             |    | 8  | 女子サッカーW杯優勝「なでしこジャパン」世界一 |    |
| 4 | 東京スカイツリー開業               |    | 9  | 御嶽山噴火で死者57名・行方不明6名      |    |
| 5 | 消費税8%スタート                |    | 10 | 富士山が世界文化遺産登録決定          |    |



## 「ありがとう～“そろばん”」

～永年在籍正会員（55年）表彰を受けて～

小樽地区 柳澤 邦利

平成27年度 道央支部総会場で、全珠連永年在籍正会員（55年）表彰を、私を含め小樽地区の3名が頂きました。このことに対し広報部長より‘あかしや’への投稿要請がありました。長い間原稿集めに苦勞した元広報部長の身として断ることのできる立場ではないのでこの機会に…「そろばんと私」…について振り返ってみることにしました。

私がそろばんを習い始めたのは高校1年生の1学期も終わろうとしていた頃でした。私は入学時普通課程の生徒でしたが、毎日一緒に通学する3年生の先輩二人が商業課程で「おまえ卒業後就職するなら商業科の方が有利だぞ」と云われておりました。私が中学2年生の時父が病死していたので高校など進学できる環境ではありませんでしたし、又、当時は中学卒業生の4割が就職していた時代でしたので私も当然就職するつもりで就職説明会を受けたものでした。叔父の「高校くらいは……」の一言で既に社会人になっていた兄が、学費を出すことで高校進学することができました。

商業課程に転籍希望しても簡単なものではありませんでした、学校には各課程定員が決まっており商業課程の生徒が普通課程を希望し、条件をクリアしてはじめてお互いの転籍許可となるものでした。転籍して一番先にしたことは『珠算部』への入部手続きでした。珠算部に入ればタダでそろばんを習うことができる、これが入部の動機です。入部して驚いたことは先輩達の計算速度の速さでした。私は部のマネジャーの指導で、当時の能力検定6級問題から始めましたが並の練習量では到底追いつける差でなかったもので、それはもう猛練習の連続で「そろばん浸け」の毎日でした。放課後は勿論、

夏・冬休みの期間中も殆ど休みなく珠算部の部屋詰めでした。計算速度を上げる練習方法にロング⇒例えば、マネジャーから見取算30分ロングと云われれば、30分間顔を上げることを禁止され、ひたすら見取算のみを計算することや、13商割りで、競って早く・正確に計算することを求められる練習方法などが記憶に残っています。

入学時学校は新築されたばかりで電灯は職員室だけで珠算部の部屋は電灯がついてなく卒業間際には立派な近視になっていました。練習のかがあって3年生になった春、昭和29年4月18日札幌市の「町村会館」で、札幌商工会議所主催の「第8回国民珠算競技大会北海道札幌地区予選」に学校のAチームの一員として出場し、学校全体の2番目の成績を修めることができました。と云っても、後に全珠連道央支部の監査委員等で活躍された、この大会一般の部で第4位に入賞した森下一徳氏と、又、学生の部で優勝した山村史郎氏（緑陵高校⇒現小樽商業）の丁度半分の得点でした。事ほど左様に他人様にはとてもお話が出来るようなものではない低レベルの私や私達でした。

この大会の成績表は数年前、道央支部会館2階の保管書類から偶然見つけ懐かしく思ったことと、成績表は手書きのガリ版刷りで出来ており時代の流れを強く実感出来る貴重な資料でした。

同じ3年生の春から珠算塾の助手を勤めることになり兄の学費援助が不要となりました。又、助手には資格も必要と感じ検定試験にも真剣に取り組みました。当時検定試験は日商の能力検定と全商の実務検定試験のみでした。私は能力3級から受験し、2級も一度で通る事ができました。これは単に

私のケチ精神で受験料がもったいないので、100%合格の確信がもてるまで練習して受験したまでのことです。1級は3年生の時2度受けましたが通りませんでした。私に暗算の才能が無かったのと、遅くそろばんを始めた人は、一般的に暗算はあまり上達しないと云われる通り、能力1級暗算の制限時間2分間の壁は高すぎました。

昭和30年3月高校を卒業して会社員になりました。会社は東京が本社の出先機関で、5時かつきり終業、小樽商業出身の良い上司に恵まれ『退社後ボサットしているなら助手の経験を生かして珠算塾をやれ』と薦められ、会社の就業規則も何のその二足のわらじを履くことになり、始めました…4軒長屋の1軒で、まだ兄夫婦や妹が同居する夜寝床となる8畳2間を通して、生徒が来るや集まるやで3部制でも対応できず、当時の拓銀から融資を受け土地を購入し塾を建築…若干23歳でした。

同じ年、昭和34年全珠連に入会しました。入会にあたり全珠連検定1級を取得しておこうと思いついた当時の私としては、伝・暗・応用の選択科目のうち2科目合格点を取れば良いと云うことは破格な話で受験する前から合格した感じでした。結果～あに図らんや伝票算が50点で不合格でした。当時は伝票の落丁や重複の検査は受検者にさせていて、私は滅多にない事と安易に考え検査の指示に従いませんでした。持ち帰った伝票を検査したところページのダブリでした。

その後、北海道珠算界の重鎮の一人、故麻生先生が主宰する小樽地区男性会員8人で構成する‘八郎会’に現支部参与の大隅先生と共にメンバーの一人に加えて戴き、珠算全般に亘り研修やご指導を受ける事が出来ました。前述の私にとって伝票ページ重複大事件は、その後受験者の立場になって公正・公平に試験を施行する目標に大きく影響する事になりました。御大麻生先生は昼間の研修だけではなく、夜ネオン街の探検も嫌いではない方で若い私達に沢山のおもしろく、楽しい思い出を残して下さいました。

昭和43年「第13回幹部養成講習会」に道央支

部より派遣されて参加しました。一週間の講義のあとレポートの提出が義務づけられて、私は「全珠連の将来について」のテーマで書きました。それが珠算春秋第28号に掲載され、同時にこの事について麻生先生より全珠連発行の「塾の手帳8号」誌上で『提案内容に、全面的に共感し、共鳴……』とエールを贈って戴き、その後の会員活動に大きな支えとなりました。

又、この間、佐藤彰芳さん(小樽地区会員で小樽珠算教育連盟顧問)に協力して珠算部OB会を立ち上げました。小樽市内の珠算部OB会は、既に北海道高等学校珠算界の雄、緑陵高校珠算部OB会‘緑珠会’と北照高校の‘北珠会’がありました。私達も桜陽高校の一字を入れて“珠桜会”と名付け、佐藤さんが会長、私が会計を担当しました。珠桜会設立の目的は専ら「珠算部の技量向上の為の協力支援」でした。桜陽高校珠算部は当時の全道高等学校珠算大会の2部に所属していましたが私達が卒業後間もなく1部昇格を果たし、上位入賞者をも輩出するまでに向上しました。これは偏に全珠連道央支部の競技部長を昭和35年以降4期も務められた、指導技術に長けた後藤茂先生の熱心な指導の賜であります。又、同時に私達の援助・応援も大いに力になったものと自負しております。

珠桜会は後輩の応援だけでなく、私に多くの人との出会いと良い友達を与えてくれました。佐藤彰芳さんはもとより、中でも土屋了介くんは生涯の“心友”となりました。彼は私より3歳年下で、私の助手時代の塾生⇒桜陽珠算部⇒珠桜会⇒全珠連会員同士の関係となりました。彼は義理と人情に篤く、云ったことは必ず守る有言実行型のファイターです。人との付き合いは地位や肩書きに影響されることなく、人間的優しさには敏感で、本物か偽りかを見抜く力を持っていました。彼は中学生の時列車事故で片足を失っていました。ある年の珠桜会レクリエーションでニセコアンヌプリに下駄履きの松葉杖で登頂したとき、50年来山小屋の管理人をしている人の驚きぶりは今も忘れる事はありません。彼とは人生の節々で議論し、ケンカし、そして握手

しました。彼の平成22年の年賀状の添え書きに…『義理人情のない世の中になりましたね。私は守ります。柳沢さんは元気の固まりですね。私に分けてください』…それまで決して誰にも弱みを見せることの無かった土屋君が…その年の3月急逝しました。

小樽地区会員の中からも、‘飲み友’‘雀友’など多くの友人を得ました。その中の一人、斎藤昭吉さんは昭和40年全珠連入会し、以来私とペアを組み会員本来の役務は勿論、小樽地区の“雑用係”となり宴会の盛り上げ隊長として、ゲーム開発に取り組み会員を楽しませてくれています。昭吉さんは私より8歳も年下ですが、彼とネオン街に行き初めての店では、斎藤さんは私の先輩ですと話す

100%信じてくれます。この冗談で雰囲気や和らぎいつも楽しく過ごすことができます。昭ちゃんはこのことを一緒に楽しんでくれているようです。

こんな二人、今でも小樽地区で、斎藤さんが検定業務全般、私が会計として仲良く頑張っております。

そろばんに関わったことで、多くの友人に恵まれたこと、そして『やればできる』『練習は嘘をつかない』を教わりました。

## ありがとう “そろばん”

## 「できない子」が日本一になるまで

～「努力」の可能性と方法論～ 工藤 由季夫 氏 (平成4年度そろばん日本一)



ボタン位置が3ケタほど右にずれた特注そろばん

道央支部珠算指導者養成講座 講演を拝聴し 下佐 和史

穏やかな笑顔と優しい口調での自己紹介から始まり、小学校6年生時6回目の挑戦で、やっと日商3級合格と「できない子」をアピール！だが、それからの選手生活に驚かされる。中学1年から引退する25歳までの練習時間である。平日5時間・休日8時間、一年365日13年間継続。この間休んだのは祖父母の葬儀があった2回だけ。トータル約3万時間で、週3回毎回1時間の練習をする子の約200年分に相当する。

恩師である奈良公一先生の「選手コースでやってみるか？」の一声（指導者としての直感）と、ライバルの平野仁志選手の存在。当時、暗算が全くできない子が恩師の指導の下、練習に練習を重ねた「左手算法」に磨きをかけ、「左手の魔術師」と言わせるほどの技を身につけ、暗算力のある選手に勝ち「平成4年度そろばん日本一」を手中に！講演で工藤さん本人が言っていました「私こそ真のそろばん日本一」だと豪語しても良いと私も思われました。

お話の中で随所に出てくるのが「努力」の二文字です。良い結果が出せたから、また良い結果を出せるように努力しよう！良い結果が出せなかったから、今度は良い結果を出せるように努力しよう！元日はいつも以上に頑張ろう！今日は大雨だから絶好の練習日和だ頑張ろう！良しにつけ悪しきにつけ日々努力を怠らない。だから結果を残せたのでしょうか。いや、「結果を出すために努力した」のでしょうか。本人の努力は勿論、その指導をされた奈良先生、良きライバルの平野仁志選手、そして応援してくれた家族があつての日本一なのでしょう！

工藤さんは現役バリバリの頃とは違うスタンスで選手復帰され、そろばんを愛し・楽しんでいるように感じます。また、いろんな大会に参加されている工藤さんを見て刺激を受けている選手、急に「上手なおじさん」の出現にビックリしている中学生がいるなど、北海道の珠算界を盛り上げて頂いているように思いました。益々練習されて、これからも珠算界のレジェンドでいてください。

最後に、忙しい公務の合間を縫って、出張先の寿都より会場に駆けつけていただいたの講演、心から感謝申し上げます。

## 平成27年度 支部総会開催

平成27年8月30日(日)午後3時よりホテルライフオーツ札幌に於いて、道央支部総会が開催されました。開会の言葉・斎藤支部長より2期目に向かっての挨拶・決意があり、加藤本部理事挨拶・久保田本部顧問挨拶と進み各種表彰が行われました。

表彰では、本部永年在籍55年表彰3名・永年在籍40年表彰1名・事業優績表彰(検定1,000名以上)10名・優秀模範生徒表彰(8地区303名)が表彰されました。

次に、下佐総務部長より総会成立報告(当日参加69名・委任状出席31名計99名となり過半数を超え定数を充足)があり、本議事に入りました。

議長を支部長が務め、平成26年度事業報告・期末収支報告・監査報告・平成27年度事業計画案・収支予算案と進み、貴重な意見を頂きながら無事終了し、最後に支部60周年記念式典についての意見があり、実行するしない、又実行する場合の内容等については会員の意見を聞いてからの決定となりました。

その後、各部からの連絡があり、支部に関する討議が終了しました。

議長が交代し、下佐総務部長により、珠算教育振興会の平成26年度収支報告・監査報告。平成27年度収支予算案が審議されましたが、一部書類不備の為後日訂正後の書類を渡すことで、全内容を終了いたしました。

### ◇永年勤続表彰者◇

★本部・永年在籍55年表彰(3名)

瀬川厚子(小樽)・加茂野禮子(小樽)・柳澤邦利(小樽)

★本部・永年在籍40年表彰(1名)

村岡秀仁(岩見沢)

## 珠算教育士免許証

平成27年度 珠算教育士免許証の申請(平成27年10月1日～平成27年10月31日迄受付分)16名の先生方より申請があり、全員取得(認定日:平成27年11月1日)することが出来ました。

|       |       |    |
|-------|-------|----|
| 申請者   | 札幌地区  | 7名 |
| (16名) | 岩見沢地区 | 6名 |
|       | 小樽地区  | 1名 |
|       | 江別地区  | 1名 |
|       | 余市地区  | 1名 |

珠算教育士之証



たて30cm×よこ36cm

なお、珠算教育士之証については、  
実費にて交付されます。

申請料:(プレート+額)1セット ¥7,500+税=¥8,100

随時受付しますので、地区名・氏名・申請料を支部へ送付ください。

※平成28年度は、10月1日～10月31日迄ですので、後日連絡いたします。

## 平成27年度6支部合同珠算指導者講習会



**演題** 第1講座「そろばん未来図を描こう！」  
第2講座「算数とそろばん-算数チャレンジ検定のねらい-」

**講師** (公社)全珠連徳島県支部会員  
(公社)全珠連副理事長・珠算教育研究所所長  
日本そろばん資料館館長・さんすう検定検討委員会委員長  
さんすう教具部会委員長

岡久 泰大 (おかひさ やすお)先生

平成27年11月1日(日) ホテルライフオート札幌にて、各支部より会員120名・会員助手9名・会員外14名の合計143名の参加を頂き盛大に開催されました。

第1講座では、そろばんに対する意識改革・未来を見据えた珠算指導方法・先生の長年にわたる指導姿勢・生徒との接し方・教室のあり方・そろばんに対する考え方・自分自身のそろばんに対する夢を叶える問題点等を事細かに説明頂き、各先生方も思い直すことがたくさんあったと思います。

第2講座では、算数チャレンジ検定についての趣旨・検定試験の概要・取り組み方について詳しく説明頂き、最後にはQ&A方式のマニュアルによる統一された算数チャレンジ検定の指導内容を詳しく聞かせて頂き、受講の先生方も導入に前向きに考えた方がたくさんいたと思います。

また、今回会場では「移動・日本そろばん資料館」として、講師でもある岡久先生が館長を務めている日本そろばん資料館よりお借りした「かわりそろばん」等の展示を行い、加えて「算数チャレンジ検定」の資料も同時に展示いたしました。「かわりそろばん」「外国そろばん」「古そろばん」の3種類ある内の一つでめずらしいそろばん・資料等をたくさん展示いたしました。

最後に質疑応答を終え、謝辞(道函支部副支部長 日沼純一先生)があり、岡久先生も感動しておりました。

以上 珠算指導者講習会の報告とさせていただきます。



## 行事予定

### 平成 28 年

- 4月10日(日) 平成27年度第3回執行部長会(珠算会館)
- 4月10日(日) 平成27年度第5回常任委員会・地区長会(珠算会館)
- 5月22日(日) 第373回全珠連珠算検定試験(各地区) 一週間繰上実施
- 7月 3日(日) 第51回道央珠算選手権大会(岩見沢市・会場…コミュニティプラザ)
- 7月17日(日) 平成28年度第1回執行部長会(珠算会館)
- 7月17日(日) 平成28年度第1回常任委員会・地区長会(珠算会館)
- 7月24日(日) 第374回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 8月 8日(月) そろばんの日 全日本珠算選手権大会(京都府)
- 8月28日(日) 平成28年度第2回常任委員会・地区長会(ホテルライフオーソ札幌)
- 8月28日(日) 平成28年度全珠連道央支部通常総会(ホテルライフオーソ札幌)
- 9月25日(日) 第375回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 10月16日(日) 平成28年度全日本通信珠算競技大会(各地区)
- 11月 5日(土) 第108回全珠連北海道地方連合会会議(ホテルライフオーソ札幌)
- 11月 6日(日) 平成28年度北海道6支部合同珠算指導者講習会(ホテルライフオーソ札幌)
- 11月13日(日) 平成28年度第2回執行部長会(珠算会館)
- 11月13日(日) 平成28年度第3回常任委員会・地区長会(珠算会館)
- 11月27日(日) 第376回全珠連珠算検定試験(各地区)

### 平成 29 年

- 1月 8日(日) 第39回北海道選手権大会(道央支部担当 札幌市 会場 ホテルライフオーソ札幌)
- 1月29日(日) 第377回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 3月 5日(日) 第4回珠算指導者養成講座(ちえりあ研修室)
- 3月19日(日) 第378回全珠連珠算検定試験(各地区)
- 3月26日(日) 第63回全国珠算研究集会(広島県)

### 編集後記

3月になり、ようやく雪解けも早まってきている今日この頃、私も研修・広報部長になり2期目となりました。先生方の協力によりようやく形が出来てきましたが、まだまだ勉強不足ですので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。また、あかしや第76号発行にあたり、ご投稿いただきました先生には心より感謝申し上げます。

(H・M)



問題の答え：11・13・15・12・14・12・15・11・14・13 (1から順に)